

<大型電池の安全性評価>

電池の安全性試験では、大型電池の各種規格試験から限界性試験まで幅広く対応しています。熱暴走時の電圧変化や温度分布のモニタリング、発生ガスのリアルタイム分析、短絡・熱暴走シミュレーションを組合せ、短絡や熱暴走のメカニズム解明に迫るご提案をいたします。

限界性試験

・高容量の開発中セルや既製品（上市品）セルの安全性確認

高容量セルに対する事象確認、熱暴走状態の確認を行う。

・組電池、電池パックの安全性確認

組電池に対する各種安全性試験を行い、その限界事象を確認する。

・セル、組電池、電池パックの保護装置動作確認

セル、組電池、電池パックに備わっている保護装置が安全性試験時に設定どおりに動作するかを確認する。

規格、法規試験

各規格を参照した試験を行う。

- ・中国法規：GB規格、GB/T規格
 - ・型式認証試験：UN/ECE R100.02 Part2
 - ・国連輸送安全性試験：UN38.3
 - ・国際的な安全性規格に基づいた評価
- UL2580**
SAE J2464, J2929
SBA S1101（定置用）
JIS C 8715 など

各種安全性試験

圧壊試験

釘刺し試験

過充電・過放電試験、外部短絡試験

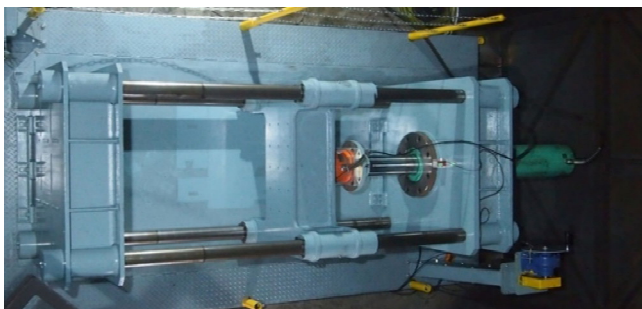
加熱試験

水没・塩水没試験

落下・衝突試験

耐火試験

など



油圧式大型水平圧壊試験機



機械式水平圧壊試験機
（UN/ECE R100.02 Part2対応）



大型電池試験用チャンバ